

# 第3学年 外国語活動学習指導案

令和2年9月16日（水）第5校時

- 1 教材名 「Let's Try! 1」
- 2 単元名 「Unit4 I like blue. すきなものをつたえよう」
- 3 単元について

## (1) 教材観

本単元は、色やスポーツ、食べ物等を表す表現を使った英語表現に慣れ親しみ、英語で自分の好きなものを紹介したり、友達の好きなものを聞き取ったり、友達の好きなものを予想して確かめたりすることを通して相互理解が深まることをねらいとしている。学習指導要領においては、下記の領域別目標に関連している。

聞くこと	ア ゆっくりはっきり話された際に、自分のことや身の回りの物を表す簡単な語句を聞き取るようにする。
話すこと (発表)	ウ 自分のことについて、人前で実物などを見せながら、簡単な語句や基本的な表現を用いて話すようにする。

普通の生活の中でも、テレビ番組や食べ物など、様々なことに関して好き嫌いを伝える場面は多く、児童にとっては身近で関心のある題材であると考えられる。「相手に伝わるように工夫しながら自分の好みを紹介している姿」を目指し、単元を通して様々な活動を段階的に設定し、学習を進めていきたい。

## (2) 児童の実態

本学級の児童は、明るく素直で元気である。1年生の頃から、週1度のEタイムや外国語活動の授業で英語に親しんできている。7月に行ったアンケートの調査結果では、「英語が好きである。」「英語の授業が好きである。」と答えた児童が共に %を超え、外国語活動に肯定的な考えを持っている児童が多いことが分かる。しかし一方で、「英語の授業を難しいと感じる。」児童も おり、学習意欲はあるものの、言っていることが分からなかったり、話せなかったりすることで、難しいと感じることもあるようだ。3年生では、これまでにあいさつの表現 (Hello. I'm~.)、気分を尋ねる表現 (How are you? I'm happy.)、数を尋ねる表現 (How many?) などを学習してきた。今年度の外国語授業の始まりが6月の下旬からだったため、時間を削減して行ったことも授業を難しく感じさせている一因かもしれない。

コロナ対策で制限がある中での活動になるが、ねらいの達成に向けて、段階的に活動を設定したり、「Good」や「Nice」などの称賛の声かけをして活動内容や意欲を褒め励ましたりすることで、児童ができる喜びを感じられるような活動にしていきたい。

【児童の実態】 調査年月日：令和2年 月 日 ( ) 調査人数： 人

### ①英語は好きですか。

とても好き	好き	まあまあ好き	あまり好きではない
人 ( %)	人 ( %)	人 ( %)	人 ( %)

### ②英語の授業は好きですか。

とても好き	好き	まあまあ好き	あまり好きではない
人 ( %)	人 ( %)	人 ( %)	人 ( %)

### ③英語の授業は難しいと感じますか。

難しくない	あまり難しくない	やや難しい	難しい
人 ( %)	人 ( %)	人 ( %)	人 ( %)

### ④Eタイムの時間は楽しいですか。

とても楽しい	楽しい	まあまあ楽しい	つまらない
人 ( %)	人 ( %)	人 ( %)	人 ( %)

⑤今、英語でどんなことができますか。(複数回答可)

話すこと	聞くこと	読むこと	書くこと	その他
人 ( % )	人 ( % )	人 ( % )	人 ( % )	人 ( % )

⑥これから、英語でどんなことができるようになりたいですか。(複数回答可)

アニメやドラマを見る	新聞を読む	歌を歌う	手紙を書く	映画を見る
人 ( % )	人 ( % )	人 ( % )	人 ( % )	人 ( % )
手紙を読む	会話をする	日記を書く	テレビや動画を見る	本や絵本を読む
人 ( % )	人 ( % )	人 ( % )	人 ( % )	人 ( % )
自己紹介をしたり、書いたりする				
人 ( % )				

### (3) 指導観

本単元の指導にあたっては、次の点に配慮して学習を進めていく。

①単元のゴールにつながるよう、スモールトークを工夫する。

児童の聞く力を向上させるためには、スモールトークが効果的であると考えます。単元を通して児童に身に付けさせたい表現を担当とALTが会話をすることで、どのような場面で、どのような英語表現を用いるかを知らせるとともに、ねらいを明確化させる。スモールトークの内容は、児童が興味、関心のある身近な話題にする。スモールトークを積み重ね、単元のゴールで使う表現の定着を図ることで、児童が自信をもって自分の思いを英語で表現することができるようにする。

②デジタル教材を活用し、他の国や地域への関心を高める。

これまでに、世界の様々な挨拶やジェスチャーなどについての体験を通して、多様性について理解を深めてきている。本単元では、外国の子どもたちが虹を描く様子を視聴させ、自分たちの作品と比べながら相違点や共通点に気付かせるようにする。同じ虹を見てもその捉え方は多様であることや、違いを認め合うことの大切さなどについて、児童が体験的に気付く機会とする。

また、音声やリズムについても外来語を通して日本語と英語の違いや面白さに気付くようにする。

③単元のゴールに向かって、段階的に活動を設定し、理解を深める。

本単元のゴールで目指す児童の姿は、「相手に伝わるように工夫しながら自分の好みを紹介している姿」である。その目標達成に向けて、まず、「虹を描く」活動を通して多様な見方があることに気付かせ、色を表す語に出会わせる。次に、好みを表す表現に慣れ親しませる。最後に自分の好みを伝え合う活動から、最終の自己紹介と、単元を通して様々な活動を段階的に設定し、理解を深めるとともに、児童が自信をもって活動を行えるようにしたい。

#### 4 研究テーマとの関わり

コミュニケーションを図る楽しさを知り、  
外国語を用いて、進んで自分の考えや気持ちを表現できる子の育成

##### 目指す児童像

「コミュニケーションを図る楽しさを知り、外国語を用いて進んで自分の考えや気持ちを表現できる子」

【仮説①】外国語を学ぶ楽しさを味わうことができれば、外国語活動に意欲的に取り組むことができるだろう。

- ・相手の好きなものを予想する活動を取り入れることで、友達との関わりを大切に英語でのコミュニケーションを行う。
- ・インプットとアウトプットを繰り返し行うことで、自信をもって好きなものを尋ねたり答えたりできるようにし、「できた。」や「伝わった。」などの達成感や成就感を体験させる。
- ・児童の実態を把握し、興味・関心にあった題材で活動を行う。

【仮説②】自分の思いや考え方を話す活動を取り入れることで、自分の考えや気持ちを表現できる力が育つであろう。

- ・“Do you like~?”の表現を使う場面では、相手の好きなものを予想してから質問したり、ヒントから答えを予想して質問したりと、必然性のある場面や状況をつくり出して言語活動を行う。
- ・“I like ~.” “I don’t like~.” で自分の好みを伝えたり、“Do you like~?” の質問に対して、“Yes.”や“No.”で答えたりする活動を取り入れることで、自分の考えや気持ちを表現できるようにする。

#### 5 単元の見込み

- ・多様な考え方があることや、音声やリズムについて外来語を通して日本語と英語の違いに気付き、色の言い方や、好みを表したり好きかどうかを尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しむ。 (知識及び技能)
- ・自分の好みを伝え合う。 (思考力、判断力、表現力)
- ・相手に伝わるように工夫しながら、自分の好みを紹介しようとする。 (学びに向かう力、人間性等)

#### 6 言語材料

○I like(blue). Do you like (blue)? Yes, I do. / No, I don't. I don't like (blue).

○like, do, not, don't, too

色(red, blue, green, yellow, pink, orange, purple, brown, black, white)

スポーツ(soccer, baseball, basketball, dodge ball, swimming, table tennis, volleyball, tennis, jump rope)

飲食物(ice cream, pudding, milk, orange juice)

果物・野菜(onion, green pepper, cucumber, carrot, strawberry)

7 単元計画（4時間）本時2 / 4

時	目標（◆）と主な活動（【 】, ○) 【 】 = 誌面化されている活動	◎評価の観点（方法）
1	<p>◆多様な考え方があることに気付くとともに、色の言い方に慣れ親しみ、好きなものを表す表現を知る。</p> <p>【Let's Sing】 p 1 5</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「The Rainbow Song」を歌う。</li> </ul> <p>【Activity1】 p 1 4, 1 5</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・誌面の虹を自由に塗り、自分の虹を完成させる。</li> </ul> <p>【Let's Watch and Think1】 p 1 4, 1 5</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・デジタル教材を視聴し、世界の子どもたちの描く虹を見て、自分たちの作品との違いや共通点を考える。</li> </ul> <p>○好きなものを表す表現を知る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・好きなものを表す表現を知り、指導者に続いて言う。</li> </ul> <p>【Let's Listen1】 p 1 6</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・音声を聞き、それぞれの登場人物が好きな色を選んで線で結ぶ。</li> <li>・自分の虹を紹介する。</li> </ul> <p>【Let's Chant】 p 1 5</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「I like blue.」のチャンツを行う。</li> </ul>	<p>◎色や好きなものを表す英語での言い方を知り、日本語との違いに気が付いている。</p> <p>〈行動観察・誌面分析〉</p>
2 本 時	<p>◆外来語を通して、英語の音声やリズムなど日本語との違いに気付くとともに、好みを尋ねたり、答える表現に慣れ親しむ。</p> <p>○スポーツの言い方を知る。</p> <p>【Let's Listen2】 p 1 6</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・音声を聞き、登場人物の好きなスポーツとそうでないスポーツの番号を表に記入する。</li> </ul> <p>○好みを尋ねる言い方を知る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・好き嫌いを尋ねる言い方や答える言い方に慣れ親しむ。</li> </ul> <p>○<sup>スリー</sup>3 ヒントクイズ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教師の好きなスポーツを3つヒントを聞いて予想し、“Do you like~?”の表現を使って質問する。</li> </ul> <p>○好き嫌いクイズ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・代表の児童の好きなスポーツを予想し、質問をする。</li> </ul> <p>○Let's Talk</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ペアになり、相手の好きなスポーツを質問したり、聞かれた質問に答えたりする。</li> </ul>	<p>◎英語の音声やリズムなど日本語との違いに気が付いている。</p> <p>〈行動観察〉</p> <p>◎友達の好みについて知ったり、自分のことを積極的に伝えたりする。</p> <p>〈行動観察〉</p>
3	<p>◆好きかどうかを尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しみ、自分の好みを伝え合う。</p>	

	<p><b>【Let's Chant】</b> p 1 5</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「Do you like soccer?」のチャンツを行う。</li> </ul> <p>○食べ物の言い方を知る。</p> <p><b>【Let's Listen3】</b> p 1 6</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・音声を聞き、登場人物の好きなスポーツとそうでないスポーツの番号を表に記入する。</li> </ul> <p><b>【Let's Watch And Think2】</b> p 1 7</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・登場人物が好きかどうかを予想して○か△を書き、その予想が合っているかを確かめるために登場人物に Do you like~?と尋ねる。</li> </ul> <p><b>【Let's Play】</b> p 1 7</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・友達の好きなものを予想して、好きなら○嫌いなら△を表に書いて尋ねよう。</li> </ul>	<p>◎好きかどうかを尋ねたり、答えたりしている。 〈行動観察〉</p>
4	<p>◆相手に伝わるように工夫しながら自分の好みを紹介しようとする。</p>	
	<p><b>【Let's Chant】</b> p 1 5</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「I like blue.」「I like soccer.」「Do you like soccer?」のチャンツを行う。</li> </ul> <p><b>【Activity2】</b> p 1 7</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の好みを言って、自己紹介をする。</li> </ul>	<p>◎相手に伝わるように工夫しながら自分の好みを紹介している。 〈行動観察〉</p>

8 本時の目標

○外来語を通して、英語の音声やリズムなど日本語との違いに気付くとともに、好みを尋ねたり、答えたりする表現に慣れ親しむ。

9 本時の展開 (2 / 4時)

時間	児童の活動	指導者と活動	◎評価	準備物
4	○Greeting			
4	○Let's say the phonics. ・リズムを取りながら phonics を言う。			デジタル教材
5	○Review ・チャンツをする。			カード
4	○Small Talk ・会話を聞く中で、単元のゴールを確認する。 ・質問に答えたり、他の児童が答えるのを聞いたりして、その意味を推測する。			
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;">                     すきなスポーツをたずねたり、答えたりしよう。                 </div>				
4	○Flash cards ・教師の後に続いて発音し、単語の確認をする。			カード
5	○Let's Listen ・それぞれの人物の好き嫌いを聞き取り、表に書く。 ・それぞれの人物の好き嫌いを発表する。			

★主体的に学習する態度を育成するための言語活動

- ・全体に挨拶をする。
- ・曜日、月、日付、天気の確認をする。

- ・児童と一緒に phonics を言う。

- ・前時に学習した色の確認をする。
- ・I like~. I don't like~.の言い方を復習する。
- ・児童と一緒にチャンツをする。

- ・児童の身近な話題を扱ったり、実物を見せたりすることによって児童に興味をもたせ、内容を推測しやすくする。
- ・会話の内容に関する質問をすることによって、理解を深めさせる。

- ・児童が誤った発音をしていた場合は、適宜指導をする。
- ・ジェスチャーを付けて、楽しく発音できるようにする。

◎英語の音声やリズムなど日本語との違いに気付いている。〈行動観察〉

- ・音声を聞かせて、表に記入させる。
- ・児童に発表させながら、それぞれの人物の好き嫌いを確認する。

2	<p>○New Phrase</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・好き嫌いを尋ねる言い方や答える言い方に慣れ親しむ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・フレーズを何度も言わせる。</li> </ul>	
5	<p>○<sup>スリー</sup>3 ヒントクイズ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教師の好きなスポーツを3つのヒントを聞いて予想し、“Do you like~?”の表現を使って質問する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・デモンストレーションを行い、ゲームのやり方を理解させる。</li> <li>・児童が好きなスポーツを予想できるように簡単な単語を使ってヒントを出すようにする。</li> <li>・児童の質問に、“Yes, I do.”や“No, I don’t.”で答える。</li> </ul>	カード
5	<p>○好き嫌いクイズ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・代表の児童の好きなスポーツを予想し、質問をする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童が、予想した答えを○、×で表すようにさせる。</li> </ul>	カード ○、×カード
5	<p>○Let’s Talk</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ペアになり、相手の好きなスポーツを質問したり、聞かれた質問に答えたりする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・質問をする前に予想をさせる。</li> <li>・支援が必要な児童には、机間巡視をしながら対応していく。</li> </ul> <p>★“Do you like~?”の質問に“Yes, I do.”や“No, I don’t.”で自分の思いを答える。</p> <p>◎友達の好みについて知ったり、自分のことを積極的に伝えたりする。〈行動観察〉</p>	ワークシート
2	<p>○Review</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・振り返りカードに本時の振り返りを記入する。</li> </ul> <p>○Greeting</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・挨拶をする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・振り返りの観点を言い、自分ができたと思うところに挙手させる。</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・挨拶をする。</li> </ul>	振り返りカード

## 10 板書計画

It's Wednesday, September 16<sup>th</sup>.

好きなスポーツをたずねたり、答えたりしよう。

スポーツのカード